

タイトル	新しいおひとり様の暮らし方 「Solo Studio」		
設計	パナソニックAWエンジニアリング(株)	施工	パナソニックAWエンジニアリング(株)

タイプ	賃貸共同建
構造	鉄筋コンクリート造

講評	定型化されたワンルーム賃貸を、単身者の生活スタイルから研究・提案されたリフォーム。レンジ調理に特化して居室内に取り込んだカウンター一体型のキッチンや、水回りとクローゼットが集約されたゾーニングは、ワンルーム賃貸の新たな可能性を予感させる。
----	---

リフォーム前後の写真



コンロとフードを無くし電子レンジを使いやすい高さに設置した、デスクカウンターと一体型のキッチン。熱い料理や調理家電を仮置きしやすい引き出しやゴミ箱を隠す開き扉付。

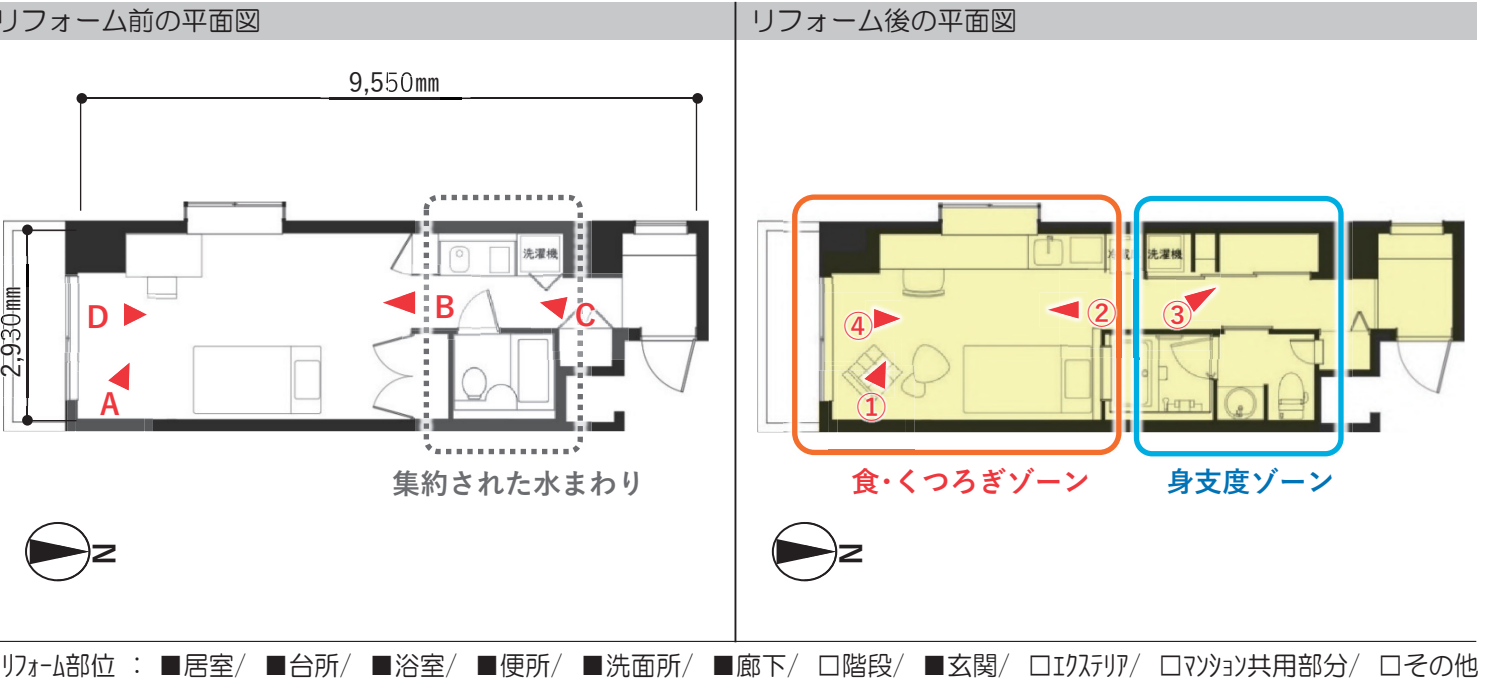
クローゼット扉は鏡とハンガーを掛けられる有孔ボードで製作。単なる通路ではなく、水廻りと併せて「身支度ゾーン」に。

居室は「食・くつろぎゾーン」として再構成。食事や仕事をカウンターで行えるので、空間の使い方が整理される。バスルームは、居室と通じる窓で空間の圧迫感を軽減。居室内はダウンライトとコーブ照明でくつろげる空間を演出。

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など	
「Solo Studio」は、日本のメイン世帯である単身世帯にも豊かな暮らし空間を提供することを目的とし1R賃貸の間取りや単身者の生活を徹底的に研究したソリューションで、居住性・利便性を向上させた空間を体感できるコンセプトルームである。	る在宅勤務の増加で生活スタイルも変化したが、1R賃貸は未だに廊下であり寒く暗いキッチンや、3点UBの様に狭く暮らしにくい間取りが主流でリフォーム時も設備入替のみ、入居者の暮らしの改善には踏み込まれていない。一方、オーナーは不動産や入居者の情報が判らず、家賃下落や空室対策に苦慮している。
晩婚・未婚、離婚率の上昇、独居の高齢者といった単身世帯の増加・単身赴任や進学・就職での一人暮らしも合わせると、1R賃貸の需要は大きい。また、中食文化の浸透やミールキットの宅配、レンジ等の調理家電の進化で単身者の食生活が変わり、企業によ	そこで、古いストックを持つオーナーが安心してリフォームを決定できる様、生活行為に即した間取りや家電調理に特化したキッチンで「新しい暮らしのカタチ」を体感できる場を設けた。

性能向上の特性 間取り・動線改善、快適性、省エネ・清掃性、室内空気環境、防犯性能	特に配慮した事項 新しい一人暮らしの生活スタイルに沿ったプランの見直しによる家賃アップ、資産価値向上。賃借人の満足度向上。住宅以外の活用の可能性。
---	--

データ	
所在地	東京都大田区
新築竣工年	1991 年
築後年数	29 年
施工期間	55 日間
該当工事床面積	29.55 ㎡
総工事床面積	29.55 ㎡
該当部分工事費	550 万円
総工事費	550 万円
居住者構成	現在空室



リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ □バルコニー/ □マシン共用部分/ □その他